

第三期 - ③

守れ！イチモンジタナゴ！！プロジェクト報告書

開催日：平成28年9月24日（土）

時間：13時30分～15時30分

場所：レクチャールーム，イチモンジタナゴ飼育場

参加人数：9名

運営スタッフ：高木，松永，精華大学板倉ゼミ学生

- 内容：
- ・今までの活動を振り返る
 - ・掲示板用カードの作製
 - ・イチモンジタナゴの観察
 - ・掲示物の貼り付け，記念撮影
 - ・生態系のお話と「生態系モビール」作り

今回が今シリーズの最終回でしたが，9月の土曜日ということもあり，学校や町内のイベントが多く出席者が少なくなってしまったのが残念でした。KBS 京都の撮影もあり，みなさんちょっと緊張気味です。



まずは，今までの活動を振り返りました。

今年28年1月から始まったこのプロジェクトで何をやってきたのか振り返ったところで，タナゴ型カードに来園者の皆さんに向けてメッセージを書きました。



その後、このカードを持ってイチモンジタナゴ飼育場へ行きました。先月の活動で作った掲示板にカードを貼りました。



イチモンジタナゴが群れで泳いでいる素敵な掲示板ができました。

この中には、参加者の小学生が書いてくれたタナゴ新聞もあります。ぜひ、お読みください！



出来上がったところで記念撮影です。

知らない者同士が集まったこの会も、回を重ねる度に仲良くなり、年配の参加者が親子で参加している小学生を膝に乗せて撮影する姿も見られ、とても微笑ましく思いました。

そして、繁殖期の終わったイチモンジタナゴを観察しました。残念なことに、先月みんなで掃除をし、ヨシを植えた方の水槽は水漏れが発生してしまい、タナゴたちは隣の水槽に避難しました。



繁殖期の姿とは違い、婚姻色がなくなったオスや産卵管の伸びていないメスは、このプロジェクトが始まった頃と同じ姿です。ひとつ、その時と違うのはここに稚魚がいることです！

稚魚がまた大きくなっていたことにみなさん喜んでいました。

次は再びレクチャールームに戻ってお勉強です。「生態系とは何か」を学んだ後、モビールを作ります。「生態系も、モビールも一番大事なものは**バランス**です！」ということで、このモビールを見るたびに、自然を大切にしようということを思い出してもらいたいという意図があることをお伝えしました。



このモビールには、「琵琶湖」「イチモンジタナゴ」「ヨシノボリ」「二枚貝」「水草」「稚魚」など9種類のパーツがあり、各自がそれぞれを好きな組み合わせで作りました。いろいろあって生態系はなりたっているのです。

これでとうとう本当の最後になりました。

今までの感想を書いてもらい、終了です。まとめのプリントと終了証のバッジをお渡ししてお別れしました。

みなさん今までありがとうございました。初めてのことでどうなるかと思いましたが、みなさんのおかげで楽しい9か月となりました。そして何よりも、目的であった繁殖が成功して本当によかったです。これからこのプロジェクトがもっともっと前進していくように頑張りたいと思いますので、次のプロジェクトメンバー募集で多くの方々が応募してくださることを期待しています。



終了証のバッジを持ってニッコリ ^ _ ^



この活動は、公益財団法人自然保護助成基金第26期（2015年度）プロ・ナトゥーラ・ファンド助成による支援を受けて行われています。